

会報

しんせき

第 65 号

平成29年12月11日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 小島清彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL 0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



世代間交流

クリスマスクッキング教室

一足お先にクリスマス気分

12月3日開催

詳細は3ページに掲載)

さて、今年も余すところあとわずかとなりました。

新関コミ協の事業も、「ふれあい祭り・作品展」「視察研修」「世代間交流事業」をもつて無事終了いたしました。皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

年が明けますと「支えあいの仕組みづくり」などの取り組みや次年度の計画づくりが待っています。



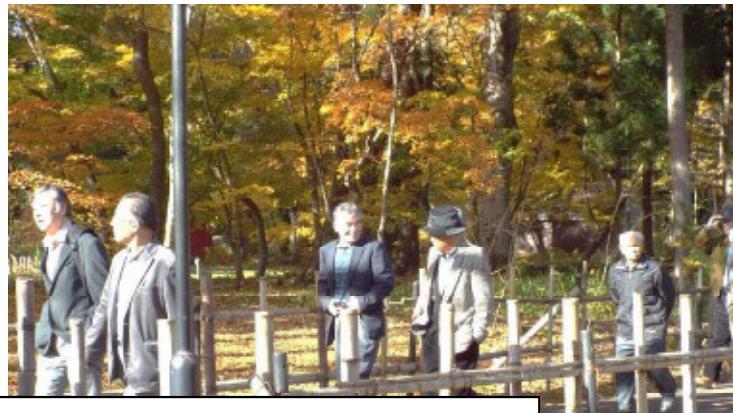
受賞者を代表して謝辞を述べる
小林さん

11月10日実施

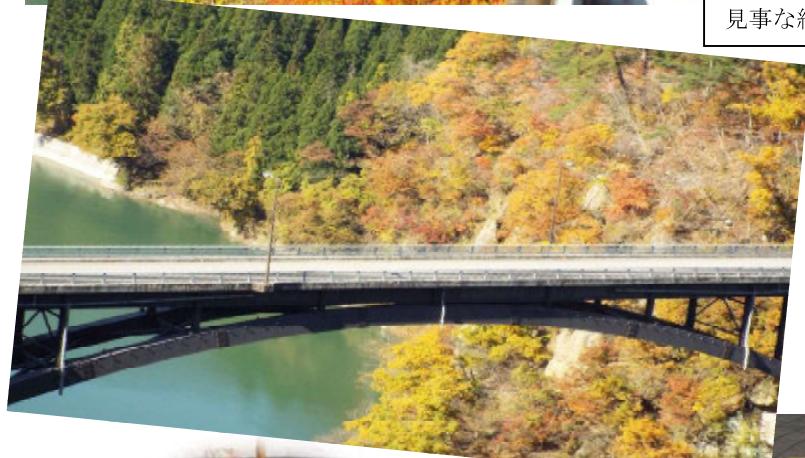
(詳細は2ページに掲載)

うれしいニュースを紹介します。
小林隆二さん（前副会長）が社会福祉功労者として、秋葉区社会福祉協議会主催の秋葉区地域福祉推進フーラムの席上で表彰されました。この表彰は、秋葉区の地域福祉活動で十年以上活動し功績顕著で他の模範にあたする個人及び団体に授与されるものです。新関コミ協としては傳田カズさん、土田チイさんに続き三人目となります。

改めてみんなのこれまでのご尽力に感謝申し上げます。



見事な紅葉を眺めながら圓蔵寺・虚空藏尊参拝



秋の日差しいっぱい真昼の露天風呂 極楽、極楽！



東北電力 柳津西山地熱発電所
PR館見学記念

平成 29 年 11 月 10 日



地熱発電所全景（パンフレットより）



ほろ酔い気分で「bingoゲーム」

研修旅行



- ・素晴らしい天気でした
- ・見事な紅葉でした
- ・地熱発電に驚きました
- ・いい湯でした
- ・バスも新車で快適
- ・料理よし おもてなしよし
～すべてよし～

今年多くに皆さまからご参加いただき感謝申し上げます。
来年度も計画いたします。是非ご参加ください。

昨年に続き今回も西会津方面へ。
天候に恵まれ楽しい研修旅行とな
りました。宿舎も昨年同様、柳津溫
泉静流の宿「かわち」さん。2年連
続は珍しいことです。
地熱発電所を見学しながら福島
の原子力発電所の事故を思い起
し参加者も複雑な心境。

世代間交流 12・3

クリスマスクッキング教室 開催

♪ 咲いた咲いたケーキの花が

ならんだならんだ赤白黄色

♪のケーキ見てもきれいだな♪

新関公民館（分館）時代から引き継がれてきた伝統のクリスマスクッキング教室が、今年も多くの参加者の中で、楽しく開催されました。17回目を数えます。

子供たちの関心事は何といつてもクリスマスケーキ。

班ごとに相談しながら見事な「作品」が出来上がりりました。

これはアゲア賞もの



保健師さんの講話



感想を述べる児童

不思議とクリスマスクッキング教室の日は晴天に恵まれます。新関小学校3階の家庭科室には日差しがいっぱい。参加児童はいたって気分爽快。いつもながら食生活改善推進委員さんやボランティアさんやおうちの方から教わりながらの調理に挑戦。

大人の方も塩分控えめの料理を口にし、感じ入っておられました。ご家庭でもぜひ実践を！

食生活改善推進委員さん、保健師さん、ボランティアさん、参加された保護者の皆さんや子供たち、いつも会場を提供してくださる新関小学校に感謝申し上げます。

Xmas ひと口お先に
親子向け料理教室 楽しくケーキ作り

クリスマス祭りを味わう「世代間交流・クリスマスクッキング教室」が3日、新潟市秋葉区の新関小字で開かれた。地域の親子連れ約50人が区食生活改善推進委員の指導を受け、スポンジケーキにクリームを手早く塗るなど、自分で作って作り、急速食べて楽しんだ。まるで、イチゴをスライスしてクリスマスツリーを模むことで、上手に作り上げていた。

新潟小4年の小山楠衣さんは、「クリスマスを手軽に楽しむな」と笑顔で語った。今年は「ケーキを作ることはあります」と話していた。

新潟市秋葉区は、毎年恒例のイベント。今年で17回目。

「ケーキを作りして食べ、一年先にクリスマス祭りを味わう」として、毎年、新潟市秋葉区の新関小字で開かれる。地域の親子連れ約50人が区食生活改善推進委員の指導を受け、スポンジケーキにクリームを手早く塗るなど、自分で作って作り、急速食べて楽しんだ。まるで、イチゴをスライスしてクリスマスツリーを模むことで、上手に作り上げていた。

新潟小4年の小山楠衣さんは、「クリスマスを手軽に楽しむな」と笑顔で語った。今年は「ケーキを作ることはあります」と話していた。

新潟市秋葉区は、毎年恒例のイベント。今年で17回目。

「ケーキを作りして食べ、一年先にクリスマス祭りを味わう」として、毎年、新潟市秋葉区の新関小字で開かれる。地域の親子連れ約50人が区食生活改善推進委員の指導を受け、スポンジケーキにクリームを手早く塗るなど、自分で作って作り、急速食べて楽しんだ。まるで、イチゴをスライスしてクリスマスツリーを模むことで、上手に作り上げていた。

新潟市秋葉区は、毎年恒例のイベント。今年で17回目。

「ケーキを作りして食べ、一年先にクリスマス祭りを味わう」として、毎年、新潟市秋葉区の新関小字で開かれる。地域の親子連れ約50人が区食生活改善推進委員の指導を受け、スポンジケーキにクリームを手早く塗るなど、自分で作って作り、急速食べて楽しんだ。まるで、イチゴをスライスしてクリスマスツリーを模むことで、上手に作り上げていた。

秋葉区



自治会コーナー

今回は、大関の「ほなみ会」の活動を紹介します。

「ほなみ会」の歴史は古く、婦人会や農協婦人部を基盤に発足し、「福寿会」「扇友会」「有志会」と名前を変え、平成20年ころに「ほなみ会」として舞踊と親睦を目的に発足しました。

以後、民謡に限らず今風のダンスにも挑戦し、これまで老人福祉施設などで慰問活動を続けています。「しんせき七夕福祉の集い」でも毎回出演。

新関コミ協では、これまでの「新関地域のお茶の間」を集めやすい身近な地元公会堂等での活動を考えています。大関も「ほなみ会」様を中心に、大関地域のお茶の間サロンへと発展していただければ誠に幸いです。

新関コミュニティカップ ミニバスケットボール大会開催

主催:新関コミュニティ協議会・新関スポーツ振興会

主幹:秋葉東キッズアライブ 12/10日(日)

近郷より6チームが参加して早朝から試合開始。選手は二つのリング、一つのボールに集中して走り回っていました。観客もシュートのたびに一喜一憂。会場の新関小学校体育館は、終日熱気に包まれていました。



秋葉東キッズアライブも一勝	をするなど大健闘でした。	三位:ねぎ所	準優勝:水原ミニバス少年団	優勝:二小JBC

反省会では、監督コーチ保護者など多く参加され楽しい会話がなされました。新関コミ協の取組みにも賛辞を贈られ感激！

新関地区 12/9 自治会総会開催される

席上、渡辺市議会議員より最近の情勢について報告されました。続いて新関コミ協小島会長がこれまでの活動の報告、並びに、自治会からの多大な支援に対して感謝の言葉がありました。

参加者全員でお互いの労を讃え合いました。

新関小5年生収穫祭

総合で稲の栽培に取り組み学習のまとめとして、

収穫祭を行いました。お手伝いをしたコミ協役

員も招待らも招待され、班ごとの学習発表やコシヒカリのおにぎりの試食、ゲームなどに参加しました。



少年野球新関フェニックス納会

少年野球フェニックスはこの度「バット収め」を行い、1年の活動を振り返りました。なお、新関小・二小・阿賀小の連合チーム（五中ジュニア）は年明けに千葉県で



の全国大会に出場するそうです。祈健闘

今年も大変お世話になりました。ご支援ありがとうございました。みなさまよいお年をお迎えください。